

別表(1)イ-A

福祉社会学科における専門教育科目

区分	授業科目	単位数 (○印は 必修)	配当 年次	教職の 教科専門 等科目 (福祉)	社会福祉士 「指定科目」 に対応する 授業科目	精神保健福祉 士「指定科 目」に対応す る授業科目	備考
基礎科目群	福祉社会学論	②	1				卒業には、基礎科目群のうち、必修科目②単位及び選択必修科目(※印、10科目)から12単位以上を含めて、計22単位以上の修得が必要である。
	市民参加論	2	1				
	※ 社会学概論	2	1	◎	◎	◎	
	※ 社会学原論	2	1	◎	◎	◎	
	※ 統計学Ⅰ	2	1				
	法律学概論Ⅰ	2	1				
	政治学概論	2	1				
	経済学概論	2	1				
	哲学概論Ⅰ	2	1・2				
	哲学概論Ⅱ	2	1・2				
	倫理学Ⅰ	2	1・2				
	倫理学Ⅱ	2	1・2				
	現代社会と公共性	2	2				
	法律学概論Ⅱ(国際法を含む)	2	2				
	※ 社会学概論Ⅰ	2	2		◎	◎	
	※ 社会学概論Ⅱ	2	2				
	※ 教育学概論Ⅰ	2	2				
	※ 教育学概論Ⅱ	2	2				
	※ 心理学概論Ⅰ	2	2		◎	◎	
	※ 心理学概論Ⅱ	2	2				
	統計学Ⅱ	2	2				
※ 社会調査	2	2	○	◎	◎		
社会保障論Ⅰ	2	3	○	◎	◎		
社会保障論Ⅱ	2	3	○	◎	◎		
学科専門科目群(社会福祉学群)	社会福祉史	2	1	○			卒業には、学科専門科目群のうち、社会福祉学群と人間形成学群のそれぞれから選択必修科目(☆印、34科目)を8単位以上ずつ修得することが必要である。
	☆ ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	2	1	◎	◎	◎	
	☆ ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ(社会福祉)	2	3	◎	◎		
	☆ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	2	◎	◎	◎	
	☆ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	2	◎	◎	◎	
	☆ ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ(社会福祉)	2	3	◎	◎		
	医学概論	2	2		◎	◎	
	介護概論	2	1・2	◎			
	☆ 地域福祉論	2	2	○	◎	◎	
	☆ コミュニティワーク	2	2	○	◎	◎	
	福祉サービスの組織と経営	2	2		◎		
	☆ 高齢者福祉論	2	2	◎	◎		
	☆ 障害者福祉論	2	2	◎	◎	◎	
	☆ 児童福祉論	2	2	◎	◎		
	刑事司法と福祉	2	3	○	◎	◎	
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ(社会福祉)	2	2	◎	◎		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ(社会福祉)	2	3	◎	◎		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ(社会福祉)	2	3	◎	◎		
	保健医療と福祉	2	2	○	◎		
	権利擁護を支える法制度	2	2	○	◎	◎	
	☆ 公的扶助論	2	3	○	◎		
	☆ 社会的養護実践論	2	3	○			
	ソーシャルワーク実習Ⅰ(社会福祉)	2	3	◎	◎		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ(社会福祉)	4	3	◎	◎		
	ソーシャルワーク演習Ⅰ(社会福祉)	4	3	◎	◎		
	ソーシャルワーク演習Ⅱ(社会福祉)	4	3	◎	◎		
	☆ 精神医学と精神医療Ⅰ	2	3			◎	
	精神医学と精神医療Ⅱ	2	3			◎	
	☆ 現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	2			◎	
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	2			◎	
☆ 精神保健福祉の原理Ⅰ	2	2			◎		
☆ 精神保健福祉の原理Ⅱ	2	2			◎		
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ(精神保健福祉)	2	3			◎		
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ(精神保健福祉)	2	3			◎		
☆ 精神障害リハビリテーション論	2	3			◎		
☆ 精神保健福祉制度論	2	3			◎		
ソーシャルワーク演習(精神保健福祉)	2	2			◎		

区分	授業科目	単位数 (○印は 必修)	配当 年次	教職の 教科専門 等科目 (福祉)	社会福祉士 「指定科目」 に対応する 授業科目	精神保健福祉 士「指定科 目」に対応す る授業科目	備考
学科専門科目群 (社会福祉学)	精神保健福祉援助演習Ⅰ	2	3			◎	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	2	3			◎	
	精神保健福祉援助演習Ⅲ	2	4			◎	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2	3			◎	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4	4			◎	
	精神保健福祉援助実習	6	4			◎	
	人体構造と生活行動	1	3・4	◎			
	加齢と障害	1	3・4	◎			
	労働法Ⅰ	2	3				
	労働法Ⅱ	2	3				
	家族法	2	3				
学科専門科目群 (人間形成学群)	☆生涯学習論Ⅰ	2	1				
	☆生涯学習論Ⅱ	2	1				
	教育心理学	2	1				
	青年心理学	2	1				
	教育基礎論	2	1				
	教育専門職論	2	1				
	家族社会学	2	1				
	文化社会学	2	1				
	☆地域社会学	2	2				
	☆人格発達論Ⅰ	2	2				
	☆人格発達論Ⅱ	2	2				
	心理学実験Ⅰ	2	2				
	心理学実験Ⅱ	2	2				
	実験計画法Ⅰ	2	2				
	実験計画法Ⅱ	2	2				
	教育行政学	2	2				
	教育社会学	2	2				
	教育方法学	2	2				
	地域社会論	2	2				
	☆障害児(者)教育論	2	2				
	社会教育特講Ⅰ	2	2				
	社会教育特講Ⅱ	2	2				
	生涯学習支援論Ⅰ	2	2・3				
	生涯学習支援論Ⅱ	2	2・3				
	社会教育経営論Ⅰ	2	2・3				
	社会教育経営論Ⅱ	2	2・3				
	☆教育福祉論	2	3				
	☆生活教育論Ⅰ	2	3				
	☆生活教育論Ⅱ	2	3				
	臨床心理学	2	3				
	☆社会心理学Ⅰ	2	3				
	☆社会心理学Ⅱ	2	3				
	☆社会病理学Ⅰ	2	2				
	☆社会病理学Ⅱ	2	3				
	社会学文献講読	2	2				
	環境社会学	2	3				
	☆発達心理学Ⅰ	2	3				
	☆発達心理学Ⅱ	2	3				
	☆知覚心理学Ⅰ	2	3				
	☆知覚心理学Ⅱ	2	3				
地方自治論	2	3					
カウンセリング論	2	3					
臨床社会学	2	3					
医療社会学	2	3					
現代メディア論	2	3					

区分	授業科目	単位数 (○印は 必修)	配当 年次	教職の 教科専門 等科目 (福祉)	社会福祉士 「指定科目」 に対応する 授業科目	精神保健福祉 士「指定科 目」に対応す る授業科目	備考
	生理心理学	2	3・4				
	比較心理学	2	3・4				
	教育制度論Ⅰ	2	3				
	教育制度論Ⅱ	2	3				
論 演 文 習 科 ・ 目 卒 群 業	社会教育実習	1	3				基礎演習は、5科目のうち1科目を選択必修。2科目以上を修得して卒業単位に含めることもできる。 専門演習ⅠA・ⅠBは、5科目のうちそれぞれ1科目を選択必修。卒業単位に含まれるのはそれぞれ1科目までである。 卒業論文はCAP制の適用外とする。
	福祉社会学入門演習	②	1				
	基礎演習（社会福祉）	2	2	◎	◎		
	基礎演習（教育）	2	2				
	基礎演習（心理）	2	2				
	基礎演習（社会学）	2	2				
	専門演習ⅠA	2	3				
	専門演習ⅠA（社会調査）	2	3				
	専門演習ⅠA（社会教育）	2	3				
	専門演習ⅠA（教育・心理）	2	3				
	専門演習ⅠA（心理）	2	3				
	専門演習ⅠB	2	3				
	専門演習ⅠB（社会調査）	2	3				
	専門演習ⅠB（社会教育）	2	3				
	専門演習ⅠB（教育・心理）	2	3				
専門演習ⅠB（心理）	2	3					
専門演習Ⅱ	②	4					
卒業論文	⑧	4					

(注1) 配当年次欄の「1・2」「2・3」「3・4」は、隔年開講を表す。別表(1)イ-Bも同様。

(注2) 「教職の教科専門等科目」欄中、◎印は教職上の必修科目、○印は教職上の選択科目を表す。

(注3) 社会福祉士、精神保健福祉士「指定科目」に対応する授業科目欄中、◎印は資格取得上の必修科目を表す。

(注4) 社会福祉士、精神保健福祉士「指定科目」に対応する授業科目において、△の科目のうちいずれか1科目を履修し単位の修得が必要である（複数を修得してもよい）。

(注5) 社会福祉士「指定科目」に対応する授業科目において、▲の科目のうちいずれか1科目を履修し、単位の修得が必要である（複数を修得してもよい）。

詳細は、社会福祉士については別表(3)、精神保健福祉士については別表(4)を参照のこと。

別表(1)イ-B

福祉社会学科における教職関連科目

教科専門等科目	単位数	配当 年次	免許状の種類	備考
			高等学校・福祉	
福祉科教育法Ⅰ	2	2・3	◎	
福祉科教育法Ⅱ	2	2・3	◎	

(注6) 「免許状の種類 高等学校・福祉」の欄中、◎印は教職上の必修科目を表す。

(注7) 別表(1)イ-Bの教職関連科目は、本学科の卒業要件に含めることはできない。